

教科教育専攻(基礎科目・専攻共通科目)

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B100	教育デザイン論	1	1.0	1・2	春AB 春C	随時 月1,2	3A301	磐崎 弘貞	教育にかかわる共通的な課題を研究科全体で共有し、広い視野にたった教育のエキスパートを育成しようとする。そのために、海外での動向も踏まえた教育的な課題を講義するとともに、院生同士での、コースや専攻をこえたディスカッションをし、課題の理解を深めていく。	1年次必修。担当教員は科目責任者を指す。 詳細後日周知

専攻共通科目(必修科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B101	教科教育論	1	1.0	1・2	春AB 春C	随時 水1,2	8B210	清水 美恵, 磯田 正美	教科の特性を生かした特色ある授業づくりをするためには、どのような方策や課題があるのか。児童・生徒を引きつける各教科の特色ある実践例を調査・検討し、広範な議論を行う。	1年次必修

専攻共通科目(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B200	学校教育論	4	2.0	1・2	秋AB	火5,6		藤井 穂高	学校教育の基本問題を取り上げ、「制度」の視点から検討する。	
01B202	学校心理学	1	2.0	1・2	春AB	水1,2	8B210	飯田 順子	生徒の学校生活(学習面、心理・社会面、進路面、健康面など)における問題状況の解決を促進し、生徒の発達を促進する「心理教育的援助サービス」の理論と実践の体系である学校心理学について、講義と演習を行う。	01EE432と同一。
01B210	公教育の歴史	4	2.0	1・2	春AB	月5,6	8B204	平田 諭治	近現代を中心とする日本教育史に関する文献や資料を検討し、公教育の現在に対する議論の視点と思考の枠組を探究する。発表・討議形式で行う。	定員は15名。
01B213	学校の組織論	4	2.0	1・2	夏季休業中	集中	8B210	佐野 享子	学校という組織の経営行動の中で、マーケティングに焦点を当て、学校におけるマーケティングの事例の検討や、学校におけるマーケティングに対する理論の批判的な検討を通じて、学校におけるマーケティングとは何かについて考える。経営学分野におけるマーケティングの理論を、学校にどのように応用することができるか(できないか)、受講者の発表と討論を通じて検討する。	
01B219	多文化教育論	4	2.0	1・2	秋AB	木1,2	8B210	タスタンベコア クアニシ	多文化教育に関わる文献を講読し、討論を行う。	
01B220	生涯学習論	4	2.0	1・2	春AB	金3,4	8B210	上田 孝典	生涯学習・社会教育学分野の文献を講読し、原理や歴史について理解するとともに、最新の研究成果について検討をおこなう。受講者の発表を中心とした授業をおこなう。	
01B221	道徳と人権	4	2.0	1・2	秋AB	月3,4	8B210	吉田 武男, 田中 マリア	道徳教育の現代的課題について、人権教育とのかかわりにおいて学習し、日本の道徳教育のあるべき姿について考察する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01B222	現代子ども・若者論	2	2.0	1・2	秋AB	月1, 2	8B210	飯田 浩之	<p>(1)各種「子ども論」「若者論・青年論」をもとに、「子どもなるもの」「若者・青年なるもの」が社会でどのように捉えられ、位置づけられてきたか、また、捉えられ、位置づけられているかを考察する。</p> <p>(2)調査データや関連資料をもとに、子ども・若者たちが、実際にどのような状況に置かれ、どのような特性をもつに至っているかを明らかにする。もって、子ども・若者の現状を踏まえた中等教育段階に学校経営や生徒指導の在り方について考察する。</p> <p>(1)と(2)のどちらに重点を置くかは、履修者の問題関心を踏まえて決定する。</p>	平成27年度までの「現代青年論」に相当。
01B230	地域教育支援論	4	2.0	1・2	通年	集中		手打 明敏, 上田 孝典	<p>小学校を取り巻く地域社会の教育資源(社会教育施設、教育支援NPO、住民自治組織等)を理解し、地域と連携した教育実践にかかわる課題について検討する。</p> <p>授業では、地域社会と連携・協力した教育事業(クラブ活動、自然体験活動、職業体験活動等)を実施している茨城県内外の小学校等の協力を得て、参与観察、インタビューなどフィールドワークの手法により地域社会の教育支援の在り方について理解することをめざす。</p>	